

大雪で 気をつけること

コロナ禍でも
すぐできる!

冬の荒天への備え2020年版 大雪への備えを確認しよう

雪対策用品・備蓄

家の中の備え

●雪かき用スコップは必ず用意

一家にひとつは用意しておきましょう。アルミやプラスチックなどの軽い材質のものがおすすめです。

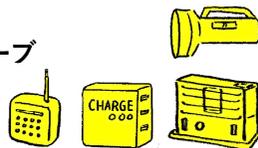
※雪が硬いとプラスチックのスコップは破損する場合がありますので注意が必要です。



●家の中の備蓄を確認しよう

大雪時には、**1週間以上**も孤立したり宅配サービスが使えなくなることがあり、停電も長期化することがあります。寒さ対策や生活必需品などを確認しておきましょう。

- 防寒着
- 懐中電灯
- カセットコンロ
- ラジオ
- 使い捨てカイロ
- ポータブルストーブ
- 飲料水
- スマホ用
- 灯油
- 非常食
- 予備バッテリー



車の備え

天気の急変などにより、車が立ち往生することなども想定して、ガソリンを満タンにした上で車のなかの備えを確認しましょう。

- 防寒着
- タイヤチェーン
- 手袋
- スノーブラシ
- 毛布
- スノーヘルパー
- スコップ
- けん引ロープ
- 長靴

特に雪の多い地域では

- スノーヘルパー
- けん引ロープ



コロナ対策の ための必需品

- マスク
- 体温計
- アルコール消毒液



身の回りの雪対策

車のワイパーを立てる

ワイパーをそのままにしておくと凍結し、無理やり動かそうとすると故障することがあります。雪が降る前にワイパーを立てると、フロントガラスの雪かきもしやすくなります。



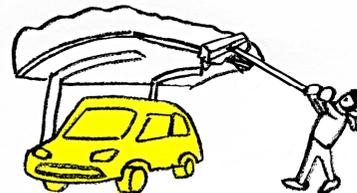
こまめに雪かきを

雪がたくさん積もってしまうと、片付けるのが難しくなります。**特に自宅の玄関まわりや車庫の入り口などはこまめに雪かきをしましょう。**



早めに雪下ろしを

普段雪の少ない地域では、**駐車場の屋根や雨よけ**などが壊れやすくなります。早めに雪下ろしをしましょう。



家屋の屋根の雪下ろしは専門の業者に依頼しましょう。やむをえず自身で行う場合には必ず2人以上で命綱をつけ万全の態勢で行いましょう。

凍結防止剤を使う

自宅の玄関まわりや車庫の入り口などに凍結防止剤を使うと有効です。



! 湯や水をまくと凍結する
おそれがあるので危険です